

第3回山口県総合芸術文化祭

第63回山口県美術展覧会要項

平成21年10月8日(木)～10月25日(日)

山口県立美術館

1 趣旨

「つくる・みる・ささえる」の創造的調和

制作の創造性を高めること（つくる）のみならず、美術作品を鑑賞すること（みる）や美術文化を支えていくこと（ささえる）もまた優れて創造的な行為であるとの意識を育成できるような、総合的な美術文化の普及と振興をはかります。

(1) 「つくる」(公募部門)

自由な意識や現代社会に根ざした作品を募集し、その優秀なものを展示します。

(2) 「みる」(ワークショップ部門)

鑑賞行為の創造性を体験してもらうためのワークショップを開催します。

(3) 「ささえる」(ボランティア部門)

広く県民から募集した美術館ボランティア・スタッフの県美展運営への参画により、芸術支援の活動を展開してもらいます。

2 会期および会場など

(1) 会 期 平成21年10月8日(木)～10月25日(日)

休館日 10月13日(火) 10月19日(月)

(2) 会 場 山口県立美術館 〒753-0089 山口市亀山町3-1 tel : 083-925-7788

(3) 開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

3 観覧料

一般 500(400)円 学生 400(300)円 ()内は20人以上の団体料金

※18歳以下の方、中等教育学校、高等学校、特別支援学校に在学の方及び70歳以上の方等は無料です。

【作品公募部門】(つくる)

4 審査員 (50 音順)

岡部 あおみ (おかべ・あおみ)

1950 年生まれ。武蔵野美術大学教授。美術評論家。2006-7 年ニューヨーク大学客員研究員。阪神淡路大震災後の、ジョルジュ・ルース阪神アートプロジェクト(1995 年)の発起など、芸術と社会を結ぶ企画を実施。専門は現代美術、美術館学、文化政策研究。『アートと女性と映像』(著書)、『アートが知りたい 本音のミュゼオロジー』(編著)など。web インタビュー・アーカイブ運営: Culture Power (<http://apm.musabi.ac.jp/imsc/cp/>)。山口県美展の審査は 4 回目。

金子 賢治 (かねこ・けんじ)

1949 年生まれ。東京国立近代美術館工芸課長。サントリー美術館学芸員、文化庁文化庁調査官などを経て現職。「熊倉順吉展」「現代の型染展」「岡部嶺男展」(東京国立近代美術館)、「工芸のジャポニスム」(東京都庭園美術館他)、「ロシア・アヴァンギャルドの陶芸」(岐阜県現代陶芸美術館)などを企画する。日本の近現代工芸の歴史と理論をヨーロッパの美術・工芸と比較しつつ考え、展覧会などを企画している。山口県美展の審査は 3 回目。

中村 政人 (なかむら・まさと)

「美術と社会」「美術と教育」との関わりをテーマに様々なアート・プロジェクトを進める社会派アーティスト。第 49 回ヴェネツィア・ビエンナーレ(2002 年)の日本代表として国際的に注目を集める。現在、非営利芸術活動「アーティスト・イニシアティブ・コマンドN」(<http://www.commandn.net/>)を主宰。近年は、2005 年 8 月に新たな活動拠点「プロジェクトスペース KANDADA」(東京神田)を立ち上げた他、富山県氷見市での「ヒミング」(<http://www.himming.org/>)、故郷である秋田県大館市での「ゼロダテ」(<http://www.zero-date.com/>)など、地域再生のアート・プロジェクトを展開している。2008 年にはアーティストの自立や地域の文化活動をサポートするアートセンター「金沢アートポート」(金沢 21 世紀美術館)を実施。現在、コマンドNを中心に千代田区秋葉原に日本初の複合的機能を抱くアートセンターを準備している。社会化するアートを創造する新しいアートアクティビストである。著書:「美術と教育・1997」「美術の教育 1999」「美術に教育・2004」発行:コマンドN(<http://www.commandn.net/~bikyoo/index.html>) 山口県美展の審査は 2 回目。

5 出品について

搬入・展示が可能なものであれば、形式・寸法・重量・材質等は問いません。

応募点数に制限はありません。

6 出品にあたっての留意点

- (1) 作品は自己の創作したものであること。
- (2) 作品は審査を伴う公募展で展示されていないものであること。
- (3) 作品は通常の美術館の活動に支障を与えないものであること。
- (4) 作品は著作権、肖像権など、他人の権利を侵害しないものであること。
- (5) 作品には、所定の出品票を、裏面右上または事務局が確認できる場所に貼りつけて出品してください。
- (6) 作品は慎重に取り扱いますが、搬入から搬出までの間における事故および不慮の災害等による作品の破損、亡失等については責任を負いかねますのでご了承ください。
- (7) 事前協議がない場合、作品の搬入受付後に作品に変更を加えることは認められません。

7 事前協議

以下の場合には事前に事務局との協議が必要です。事前協議の受付時間内に山口県立美術館にお越しください。

- ・ 搬入・展示等に調整が必要な作品 (例: 組作品、3m 立方相当以上の寸法のもの、500kg 以上の重量のもの、もろい材質のもの、映像作品については機器、電源等)
- ・ 時間の経過に伴う変化・更新を前提とする作品
- ・ 特定の展示場所を希望する作品

(1) 日 時: 平成 21 年 8 月 15 日(土) ~ 9 月 13 日(日)9:00~12:00 13:00~17:00

(2) 受 付: 山口県立美術館学芸事務室 (休館日は通用口にお越しください。)

(3) 必要なもの: 展示プラン (イメージスケッチ程度のものでかまいません。) ※原則として先着順です。

8 出品料

1点につき3000円を出品目録に添えて納入してください。受付後の出品料の返却には応じられません。

9 作品の搬入

- (1) 搬入日時 平成21年9月18日(金)～9月20日(日) 9:00～12:00 13:00～16:00
(2) 受付場所 山口県立美術館(山口市役所側通用門から搬入してください)

10 作品の搬出

- (1) 搬出日時 平成21年10月30日(金)～11月1日(日) 9:00～12:00 13:00～16:00
(2) 受付場所 山口県立美術館
※搬出は、作品預り証と引き替えに行います。

11 搬出入の費用

出品者の負担とします。返送ご希望の場合、荷造りおよび輸送経費は着払いとします。

12 審査会

審査は公開します。審査会2日目の審査終了後、傍聴者による審査員への質疑応答等の時間を設けます。
なお、申込なしの傍聴はできませんのでご注意ください。

- (1) 日 時 平成21年9月24日(木) 10:00～17:00
9月25日(金) 9:30～12:00

- (2) 会 場 山口県立美術館

- (3) 申込方法 はがき、ファックス、メールのいずれかでお申し込みください。
記入事項：住所・氏名・電話番号
申込締切：9月20日(日) 当日消印有効

- (4) 申込・お問い合わせ

山口県立美術館 県美展事務局

〒753-0089 山口市亀山町3-1 tel:083-925-7788 fax:083-925-7790

e-mail: a19304@pref.yamaguchi.lg.jp

※記入いただいた個人情報、第63回山口県美術展覧会審査会傍聴に関する業務以外には使用しません。

13 審査発表

山口県立美術館ホームページ、新聞、テレビ、ラジオ等で発表します。

審査結果の通知を希望される出品者には、応募時に記入いただいたはがきにより審査後約1週間程度で審査結果を通知します。

14 賞

大賞 1名(賞状・賞金50万円・次回県美展での展示空間と展示作品の制作費50万円)

優秀賞 5名(賞状・賞金5万円)

佳作賞 (賞状)

15 特別展示

前回の大賞受賞者 范叔如氏による新作を展示します。



第62回山口県美術展覧会大賞受賞作品

范叔如

Landscape1～6

【ワークショップ部門】（みる）

16 ワークショップ

作品をただ受動的に鑑賞するだけではなく、「みる」こともまた美術における重要な表現方法のひとつであるという意識の育成を目的に設けた部門です。「みる」ことの多様なあり方を、様々なプログラムを通じて体験していただきます。

「自作を語る」

第63回山口県美術展覧会入選者のうち希望者に展示作品について語ってもらいます。
詳細・実施日時は、展覧会開始後山口県立美術館ホームページおよび会場入口の掲示でお知らせします。

— つくることから見ることへ 今年のテーマは「色！」 —

「さかさかさ」 世界にひとつだけの傘をつくって飾ろう。 10月10日（土）13:00～15:00

「ぬきえ」 透明な下敷きを使って色をみつけてみよう。 10月11日（日）13:00～15:00

講師 倉科勇三（美術家）

会場 山口県立美術館

定員 15名程度（申込人数に余裕があれば当日参加も受け付けます。）

申し込み方法 参加ワークショップ名・参加者の氏名・年齢・住所・電話番号を記入した往復はがき、またはe-mailでお申し込みください。

申し込み・お問い合わせ

〒753-0089 山口県山口市亀山町3-1 山口県立美術館「県美展ワークショップ」係
tel: 083-925-7788 e-mail: a19304@pref.yamaguchi.lg.jp

※ 記入いただいた個人情報は、第63回山口県美術展覧会ワークショップに関する業務以外には使用しません。

【ボランティア部門】（ささえる）

17 ボランティア

美術文化との多様な関わり方を創出していくことを目的に普及活動の新しい形態を模索する場として設けた部門です。美術館ボランティア・スタッフに作品公募やワークショップ開催にともなう県美展のさまざまな仕事に従事してもらっています。

【主催・運営委員会・事務局】

18 主催

山口県・山口県教育委員会

19 第63回山口県美術展覧会運営委員（50音順）

浅野 晃臣 山口県環境生活部 文化振興課長

石崎 泰之 山口県立萩美術館・浦上記念館 学芸課長

中野 良寿 山口大学教育学部 准教授

濱本 聡 下関市立美術館 館長補佐

堀家 敬嗣 山口大学教育学部 准教授

水谷由美子 山口県立大学国際文化学部 教授

守田 正史 山口県教育委員会 社会教育・文化財課長

若林 英樹 シンフォニア岩国 副館長兼企画事業マネージャー

20 県美展事務局

山口県立美術館 〒753-0089 山口市亀山町3-1 tel: 083-925-7788 fax: 083-925-7790
e-mail: a19304@pref.yamaguchi.lg.jp http://www.yma-web.jp/

郵便でお問い合わせの場合は、往復はがきをご使用になるか返信用封筒を同封してください。

第63回山口県美術展覧会出品目録

ふりがな 氏名			(〒 .)
生年月日	明・大・昭・平	年 月 日 (才)	住所 (連絡先)
			tel: _____

記号	番号	題名	備考(素材・技法など)
※ A	B	ふりがな	
※ A	B	ふりがな	

返却方法	いづれかを○で囲んで下さい
	・会場受領 10/30 (金) 10/31 (土) 11/ 1 (日)
	・輸送 (料金着払)

- ・ペンカボールペンを使い、楷書で、太枠の中のみ記入して下さい。 ※は記入しないで下さい。
- ・審査結果の通知を希望されるかたは、右下の通知はがきの表面に連絡先を記入し、50円切手を貼って下さい。
- ・氏名は本名を書き、号は () で記入して下さい。住所は出品者本人の住所を記入して下さい。
- ・出品票は、平面作品の場合は裏面右上、それ以外は右下もしくは底部にはがれないように貼って下さい。
- ・ご記入いただいた個人情報は山口県美術展覧会に関する業務以外には使用しません。

受付	9/
出品料	円

※	A	B	※
題名			
氏名			
住所			

作品預り証

作品 _____ 点正に受け付けました。
様

平成21年9月 日
山口県立美術館

※取扱 _____

※ A	B	※	※
※ A	B	※	※

・作品搬出日時は10月30日～11月1日の9:00～12:00 13:00～16:00です。
・必ずこの作品預り証をご持参下さい。
・搬出期限を越えても受け取りに来られない作品については、出品者に断りなく処分させていただきます。

郵便はがき

--	--	--	--	--	--	--	--

※	A	B	※
題名			
氏名			
住所			

作品預り証

作品 _____ 点正に受け付けました。
様

平成21年9月 日
山口県立美術館

※取扱 _____

※ A	B	※	※
※ A	B	※	※

・作品搬出日時は10月30日～11月1日の9:00～12:00 13:00～16:00です。
・必ずこの作品預り証をご持参下さい。
・搬出期限を越えても受け取りに来られない作品については、出品者に断りなく処分させていただきます。

出品結果の
通知を
50円切手をお
貼り下さい

第63回山口県美術展覧会 審査結果について

平成21年9月24日・9月25日に実施した審査会の結果、以下のとおりとなりましたのでお知らせします。

様

受付番号	作品名	結果
※ A B		※ 大賞 優秀賞 佳作 入選 選外
※ A B		※ 大賞 優秀賞 佳作 入選 選外

平成21年9月 日

山口県美術展覧会事務局（山口県立美術館）

〒753-0089 山口市亀山町3-1

tel: 083-925-7788